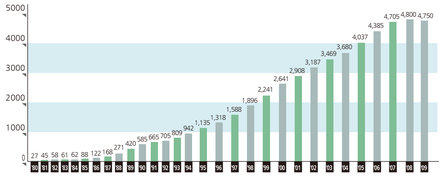
統一超商の概要

設立	1978年
会長	高清愿
社長	徐重仁
資本金	91.51億元
売上高	1017.6億元（2009年）
店舗数	全国約4750店舗
従業員数	8,000人以上
商業施設拠点	33店舗の大型複合商業施設
加盟店構成比	89.47%
本社住所	台北市110信義区東興路65号2階

（2009年12月31日現在）

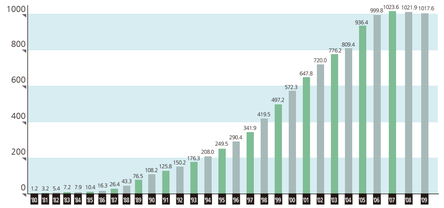
店舗数推移図

（単位：店舗数）

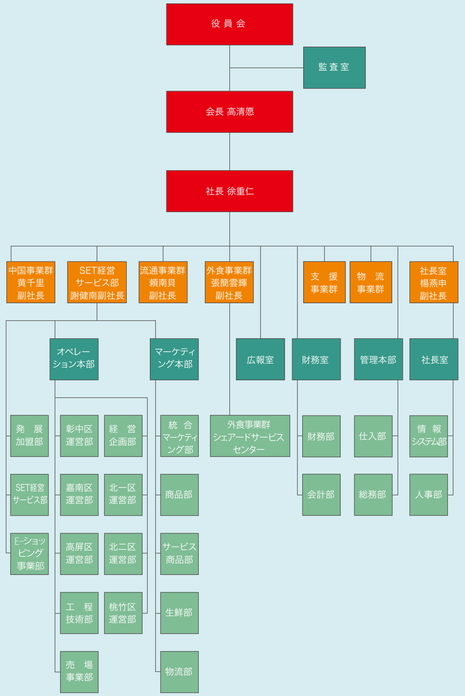


売上高推移図

（単位：億元）



統一超商組織図



沿革

1970

1978/04 NT$1億9千万元の資本金を集め、統一超商株式会社正式的に設立。

1978/05 全国14店舗の「統一超級商店」を同時出店。

1978/10 米国サウスランド社と契約を締結し、ノウハウを導入。

1980

1980/02 セブンイレブン第1号店「長安店」をオープン。

1982/11 長年赤字により、親会社のコンビニエンスストア事業部に合併。

1983 24時間営業開始。

1986/04 第100号店「清愿店」をオープン。

1987/07 統一超商株式会社改めて独立。

1988/04 第200号店「修齊店」をオープン。

1988/09 初めての公益キャンペーン「愛を取り戻そう」を開催。

1989/04 第300号店「卓越店」をオープン。

1989/08 EOS(電子発注システム)全国オン・ライン。

1990

1990/06 第500号店「捷盟店」をオープン。

1990/09 日本の食品専門商社一株式会社菱食と提携、物流の専門会社「捷盟行銷株式会社」を設立。

1990/12 売上高108億元達成、国内小売業のトップとなる。

1993/10 「航戦30」は1993年MCEI世界最優秀賞を受賞。

1994/08 日本のダスキン社と共同出資、「ダスキンサーブ台湾」を設立。

1995/07 第1000号店「千成店」をオープン。

1995/08 統一生活事業株式会社を設立し、「康是美(コスメット)生活ドラッグストア」の経営に着手。

1995/11 POS販売時点情報システムの導入開始。

1996/08 東部の宜蘭地域で店舗展開。

1997/08 統一超商株式上場。

1997/09 米国のスターバックス社と共同出資、「統一星巴克株式会社」を設立。

1997/11 東部の花蓮・台東地域で店舗展開、台湾本島における便利なネットワークを完成。

1999/04 物流配送の困難を乗り越え、離島である澎湖に進出、セブンイレブンは離島での出店に新しい責任を開いた。

1999/05 第2000号店「恵景店」をオープン。

1999/06 再び離島での出店範囲を拡大、金門に進出。前線にいる軍人や居民に便利。なサービスを提供。

1999/09 財団法人好隣居文教基金会を設立、住宅団地での親睦を推進。

1999/09 日本の宅配便業界第一位の「ヤマト運輸株式会社」と契約締結、「統一速達株式会社」を設立。

2000

2000/05 「上海統一星巴克株式会社」を設立。

2000/07 国際標準化機構(ISO)の検査を受け、「欠点ゼロ」でISO9002認証を取得。

2000/07 米国セブンイレブンと永久ライセンス契約締結。

2000/09 全国30ヵ所の台湾鉄道駅で36店舗の「セブンイレブン・エクスプレス・ストア」を出店。

2000/10 セブンイレブン・フィリピンと契約締結、持株51%を取得し、海外経営に進出。

2001/06 統一超商はUKASのISO14001認証を取得。

2001/12 セブンイレブンは「国民弁当」を発売することで、台湾消費者の飲食習慣を大幅に変える。

2002/04 第3000号店「承天店」をオープン。

2002/04 統一超商初めての複合商業施設-南部第二高速道路「東山サービスエリア」をオープン。

2003/01 清境旅客サービスセンターをオープン、清境農場の観光振興を促進。

2003/09 日本の良品計画株式会社と共同出資、「台湾無印良品株式会社」を設立。

2003/11 「次世代POSサービス情報システム」を正式にセブンイレブンに導入。

2004/04 深圳の健康元薬業グループ傘下の「麗珠医薬グループ株式会社」と契約締結、「統一康是美商業連鎖(深圳)株式会社」を設立。

2004/08 株式会社ダスキンと合弁で日本一のドーナツ専門店であるミスタードーナツを導入。

2004/09 山東世貿グループと契約締結、「山東統一銀座スーパーマーケット」を設立。

2004/10 統一超商は10年連続で天下雑誌による指標企業の肯定を獲得し、更に初めて「企業の社会責任を果たす」優勝を取得。

2004/12 セブンイレブンは画期的なプリペイドカード-icashカードを発売し、暮らしのニーズを一気に満足させる。

2005/04 統一超商(持株51%)、ベトナムハノイ食品会社(持株35%)及び日本三菱(持株14%)の合弁で「PCSC(ベトナム)スーパーマーケット」を設立、ベトナムのハノイ市で「unimartスーパーマーケット」を開幕。

2005/11 第4000号店「鳳起湖店」をオープン。

2006/08 セブンイレブンで「ibon」を設置、八大機能を提供、地域サービスセンターの理想を実現。

2006/11 Cold Stone Creameryを導入、初めてブランドの二国代理権を取得。

2007/01 セブンイレブンは独占に新幹線の6駅に出店。関連企業の資源を統合し、新幹線にトータルソリューションを提供。

2007/01 icashはクレジットカード機能付きの「icashwave」を発行。台湾の小売業界において、初めて電子マネーとクレジットカードをとの融合。

2007/10 セブンイレブンは次世代事務機を設置、ibonを活用してモバイルビジネスセンターを創る。

2007/11 セブンイレブン阿里山ショッピングセンターをオープン。海抜217メートルのロケーションにあり、台湾最高のセブンイレブン、スターバックスになってサービスを提供。

2007/11 日本楽天株式会社と提携、インターネット通販販売事業を展開し、台湾楽天市場を成立。

2007/12 CITYCAFEのコーヒー機の取扱店舗は1000店を越え、台湾最大手のカフェーチェーン店を誇る。

2007/12 株式会社サザビーリーグと合弁会社を設立、Afternoon Teaの新規事業を展開。

2008/03 「2008天下企業公民賞」を受賞、企業承諾、社会貢献、環境保護における努力は認められた。

2008/04 CSR成果が認められ、2008年「進見企業参加賞任賞」を受賞。

2008/09 コンビニエンスストアとガソリンスタンドが併設されている複合式の「セブンイレブンセルフ式スタンド」は林口でオープン。

2009/04 統一超商(上海)便利有限公司の設立により、7-ELEVENは本格的に上海に進出することとなりました。